

第2次徳島東部地域定住自立圏共生ビジョンの取組状況(平成28年度)

1 生活機能の強化に係る政策分野

■ 医療

① 地域医療の連携（1市2町）

| | |
|---|---|
| 事業名 | 徳島市民病院との連携強化事業 |
| 連携市町村 | 徳島市・勝浦町・上勝町 |
| 取組内容 | 徳島市民病院を核とした圏域内の自治体病院との医療連携の構築を図るとともに、地域医療向上のため、地域の医療従事者に対する教育と研修に努める。 |
| <p>【平成28年度の取組実績】</p> <p>○紹介患者に対する医療の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳島市民病院において連携施設から紹介を受けた患者を治療した。 【患者数】3人（勝浦病院2人、上勝診療所1人） <p>○医療従事者への研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携3病院による合同研修会を平成29年2月23日に勝浦病院において実施した。 徳島市民病院の認定看護師を講師として派遣し、勝浦病院及び上勝診療所の医療従事者に「救急看護について」の講演と質疑応答を行った。 【参加人数】39人（徳島市2人、勝浦病院33人、上勝診療所4人） | |

■ 福祉

② 子育て環境の充実（2市8町1村）

| | |
|-------|---|
| 事業名 | 病児保育事業 |
| 連携市町村 | 徳島市・小松島市・勝浦町・佐那河内村・石井町・神山町・松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町 |
| 取組内容 | 圏域内住民に対する子育て支援の充実を図るため、連携市町村が実施する病児保育事業について、病児・病後児（おおむね10歳未満の急性期を経過した病中病後の児童）の広域利用を可能にする。 |

【平成28年度の取組実績】

○病児保育事業の広域利用を、徳島市、小松島市、勝浦町、佐那河内村、石井町、神山町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町の11市町村で実施した。

◎広域利用可能施設

- ・藤岡クリニック（徳島市）
- ・田山チャイルドクリニック（徳島市）
- ・愛育小児科（徳島市）
- ・えもとこどもクリニック（徳島市）
- ・ひなたクリニック（徳島市）
- ・ひなたクリニック末広（徳島市）
- ・徳島赤十字乳児院（小松島市）
- ・伊勢内科小児科（石井町）
- ・富本小児科内科（藍住町）
- ・北島こどもクリニック（北島町）

○広報用リーフレットを20,000部作成し、市立・私立保育所及び委託医療機関等で配布した。

○広報紙や各市町村ホームページ等の広報媒体を活用し、引き続き広域化を周知した。

○病児保育事業の利用状況 [単位：人]

| | 徳島市内 施設 | 小松島市 内施設 | 石井町内 施設 | 北島町内 施設 | 藍住町内 施設 | 合計 |
|--------|------------|-------------|------------|------------|------------|-------|
| 徳島市民 | 3,715 | 127 | 211 | 173 | 61 | 4,287 |
| 小松島市民 | 33 | 94 | | | | 127 |
| 勝浦町民 | 1 | 17 | | | | 18 |
| 佐那河内村民 | 15 | | | | | 15 |
| 石井町民 | 236 | | 711 | | | 947 |
| 神山町民 | 1 | | 11 | | | 12 |
| 松茂町民 | 80 | 1 | 0 | 78 | 15 | 174 |
| 北島町民 | 159 | | 2 | 158 | 29 | 348 |
| 藍住町民 | 63 | 4 | 7 | 34 | 1,050 | 1,158 |
| 板野町民 | 2 | | 23 | 9 | 104 | 138 |
| 上板町民 | 21 | | 1 | | 37 | 59 |
| 合計 | 4,326 | 243 | 966 | 452 | 1,296 | 7,283 |

■ 教育

③ 公共施設の広域利用（1市2町）

| | |
|-------|--|
| 事業名 | 圏域内図書館相互利用事業 |
| 連携市町村 | 徳島市・石井町・北島町 |
| 取組内容 | 連携市町村の個人利用に限定した「利用者カード」を発行し、圏域内の連携市町村立公立図書館の相互利用を実施する。 |

【平成28年度の実績】

○徳島市立図書館及び北島町立図書館の相互利用を実施した。

○図書館相互利用状況

（平成29年3月末現在）

| | 新規登録者 (人) | 居住地別 | | |
|---------|--------------|------|------|------|
| | | 徳島市民 | 北島町民 | 石井町民 |
| 徳島市立図書館 | 133 | — | 69 | 64 |
| 北島町立図書館 | 151 | 147 | — | 4 |
| 合計 | 284 | 147 | 69 | 68 |

■ 産業振興

④ 圏域内の観光資源を生かした観光開発、観光誘致（全市町村）

| | |
|-------|--|
| 事業名 | 観光開発・観光誘致事業 |
| 連携市町村 | 全市町村 |
| 取組内容 | 圏域市町村が有する自然や歴史・文化など、さまざまな観光資源を発掘して魅力向上を図ることで圏域での観光エリアを形成し、宿泊、地元食材を生かしたグルメなどの体験観光による長期滞在型観光を実施するとともに、観光資源やイベント等の情報発信・PRを一体的に行い、関連産業の拡大や観光消費の活性化を図り、圏域内外での交流人口を拡大する。 |

【平成28年度の実績】

○徳島東部地域体験観光市町村連絡協議会負担金

- ・徳島東部地域を巡る日帰りバスツアーを阿波おどり期間（8月12日～15日）に実施（参加人数 31人）

- ・各市町村の観光情報を集約した圏域内の観光パンフレットを作成し各種イベントや圏域内外の施設等で配付

（ご当地グルメ体験ガイド 増刷 10,000部、カワコレ：年2回 各 15,000部）



- ・連携市町村が共同で下記日程で県外観光キャンペーンを実施し、観光・物産の紹介、特産品の販売、観光パンフレット等の配付を行った。

- ①7月17日、18日：神戸みなとまつり会場（兵庫県神戸市）
- ②8月27日、28日：高円寺阿波おどり会場（東京都杉並区高円寺）
- ③11月5日、6日：ゆるキャラグランプリ 2016in 笑顔のえひめ（愛媛県松山市）

（次のページにつづく）

【平成28年度の取組実績】(つづき)

- 圏域内の観光スポットを巡るスタンプラリーを開催
(12月15日～平成29年3月31日、スタンプ設置箇所30箇所)
- 高速バス(徳島―大阪線)の車体にラッピング広告を行い、関西圏に向け徳島東部地域の魅力を広く発信(平成29年3月31日までの期間運行 1台)
- ホームページ等の電子媒体を活用し、徳島東部地域の「観光」「食」「文化・歴史」等を紹介するなど積極的な情報発信を実施
- 徳島東部地域を積極的にPRするため、キャラクターグッズ等を製作
(うちわ:日本語版10,000本、英語版10,000本、中国語版10,000本)
- 東部圏域内の観光スポットをレンタサイクルで巡るサイクリングツアーを実施(平成29年3月までの期間、計23回実施)
- 圏域内交流や情報発信を目的とし、小学生の親子を対象に、東部圏域をめぐるツアーを実施
【7月23日 石井町・上板町・板野町ツアー】13組35名参加
【11月6日 藍住町・北島町・松茂町ツアー】14組31名参加

○広域観光案内ステーション事業

- 徳島駅前の拠点施設において、連携市町村の観光・宿泊案内、物産販売等を行うとともに積極的な情報発信を行った。
- 徳島市を訪れる観光客への手軽な移動手段として活用できる電動バイク、電動アシスト付自転車を徳島駅前で貸し出し、市内観光はもちろんのこと、連携市町村への移動手段として活用を図った。また、圏域内に充電施設を確保することにより自転車等の移動エリアの拡大を図った。

○はなはるフェスタ開催費補助

- 徳島市の藍場浜公園・新町川公園一帯を会場に、4月16日(土)～17日(日)の2日間、「阿波おどり」、「食」、「伝統文化」等をテーマに開催された「はなはるフェスタ2016」の事業費に対して補助(2日間で来場者22万人)

⑤ 地域特産品を生かしたブランド化及び地産地消の推進（全市町村）

| | |
|-------|--|
| 事業名 | 特産品ブランド化・地産地消推進事業 |
| 連携市町村 | 全市町村 |
| 取組内容 | 圏域内の観光案内や物産販売等を目的とする拠点施設において、農産物加工品等の販売やPRを推進するとともに、「とくしまIPPIN店」認定店の圏域内拡大、「とくしま食材フェア」の共同実施、圏域内の関係団体との交流などについて、圏域全体で連携して取り組む。 |

【平成28年度の実績】

○農産物魅力発信事業（連携市町村：全市町村）

- ・ 広域観光案内ステーションにおいて圏域市町村の特産品や農産物加工品などを展示・販売し、広く市民や県内外の観光客に対して良さや魅力をPRした。また、各市町村の農産物や特産品等の認知度向上を図るため、県外向けのパンフレットを作成し、配布した。

○地産地消推進事業（連携市町村：全市町村）

- ・ 連携市町村において「とくしまIPPIN店」の募集・拡充を継続し、認定した店舗と使用している食材やメニュー等を広報媒体により積極的にPRし、地産地消の推進を図った。
- ・ 11月19日（土）・20日（日）に藍場浜公園において「とくしま食材フェア2016」を開催した。（来場者数：延べ約25,000人）

⑥ 地域資源や企業等の技術を活用した産業の育成（2市5町）

| | |
|--|---|
| 事業名 | コミュニティビジネス起業支援事業 |
| 連携市町村 | 徳島市・小松島市・石井町・松茂町・北島町・藍住町・板野町 |
| 取組内容 | 地域産業の活性化を図るため、コミュニティビジネスの普及啓発、コミュニティビジネスに対する起業支援や経営支援等の検討、圏域内連携による起業情報提供（ホームページ等）を行う。 |
| <p>【平成28年度の実績】</p> <p>○コミュニティビジネスの立ち上げや、起業、独立を目指している人を対象にしたコミュニティビジネス創業セミナーを開催した。 また、セミナー終了後にも起業に関する相談等創業支援事業者間の連携体制を周知した。</p> <p>【セミナーの内容】</p> <p>第1回 9月14日：講演「コミュニティビジネスとは」、「身近なコミュニティビジネス」、ワークショップ</p> <p>第2回 9月21日：事業体験「社会貢献型ビジネス」、ワークショップ</p> <p>第3回 9月28日：講演「移動スーパー“とくし丸”の挑戦!」、ワークショップ</p> <p>第4回 10月5日：講演「SNSの活用術と心得」</p> <p>【参加者数】延べ69人</p> | |

⑦ 圏域内への企業誘致の推進（2市4町）

| | |
|---|---|
| 事業名 | 企業誘致活動推進事業 |
| 連携市町村 | 徳島市・小松島市・石井町・松茂町・北島町・板野町 |
| 取組内容 | 効果的な企業誘致活動ができるよう、徳島県や地元企業とのネットワークを新たに構築し、活用するとともに、新たに立地を求める企業が情報収集し易い環境整備を図るため、企業目線で連携市町村のホームページを整備し、利便性・満足度の向上を図る。 |
| <p>【平成28年度の実績】</p> <p>○各自治体の企業誘致HPの相互リンク</p> <p>○企業誘致の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コールセンター等雇用創出効果の高い企業を誘致し、近隣市町村を含めた雇用拡大を図った。 <p>（誘致した企業数 4社 雇用者数 143人）</p> | |

⑧ 中心市街地の都市機能の充実（全市町村）

| | |
|-------|---|
| 事業名 | 中心市街地都市機能整備事業 |
| 連携市町村 | 全市町村 |
| 取組内容 | 中心市街地のにぎわいや回遊性等を高めるため、徳島市の成長戦略の柱である「地域産業の拡大」「都市中心部の魅力の向上」「定住人口の維持拡大」に関連するさまざまな事業を実施し、観光・産業の振興を主とした都市機能の強化を図ることで、人々がいつも訪れ、居住者が増え、新たな雇用を生み出していく中心市街地づくりを推進する。 |

【平成28年度の取組実績】

○「徳島ひょうたん島水都祭2016」の開催 (7月22日・23日・24日)

- ・水都・徳島の魅力を全国に発信するため、本市中心部にある「ひょうたん島」周辺を舞台に「川いいね!とくしま。」をブランドメッセージとして水とともに発展した本市の魅力を体感できる様々なプログラムを実施する「徳島ひょうたん島水都祭2016」を開催した。
- ・2,000発の「花火」のほか、「B-1グランプリ」(10店舗)を誘致した。また、15店舗以上の徳島の食が楽しめる「とくしま食楽市」、「水上ゴザ走り選手権」等を実施した。
- ・今回が初の試みとなる、幼児から小学生を対象とした1日中道路で遊べる「シンボルパーク」を実施した。

【来場者】3日間で約4万人

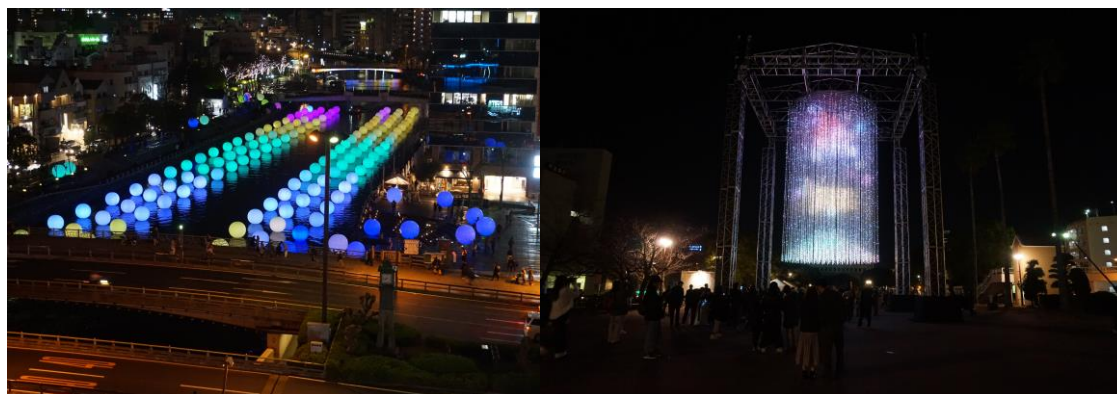
○LED景観整備事業

- ・新町川に架かる橋梁(春日橋)に常設のLEDアート作品を整備した。

○「LEDアートフェスティバル2016」の開催

- ・中心市街地(藍場浜公園、水際公園、ボードウォーク)等を会場として、LEDを活用したアートイベントを開催した。今回は、本市出身の著名なアーティストを芸術監督とし、シンボル作品3作品を展示したほか、市内外のアーティストの28作品の展示やステージイベント等を行った。

【来場者】約32万人



⑨ 鳥獣害対策の推進（2市6町1村）

| | |
|--|--|
| 事業名 | 鳥獣害対策推進事業 |
| 連携市町村 | 徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・石井町・神山町・板野町・上板町 |
| 取組内容 | 圏域内の市町村、地区猟友会、農協など関係団体での情報共有を図るとともに、圏域内市町村が連携して広域的に鳥獣害対策を推進する。 |
| <p>【平成28年度の実績】</p> <p>○佐那河内村・神山町・徳島市を行動域とするサル群（SKT群）の農作物被害の軽減を図るため、8月、12月に対策連絡会を開催し、県を含む各担当者と被害の状況や被害対策の実施状況について情報共有を図り、被害防止計画の修正等について協議を行った。</p> <p>○各連携市町村が、地域の実情にあった鳥獣被害防止対策を実施した。</p> | |

■ 環境衛生

⑩ 公共施設の広域利用（2市2町1村）

| | |
|---|--|
| 事業名 | 火葬場整備・利用促進事業 |
| 連携市町村 | 徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町・佐那河内村 |
| 取組内容 | 圏域内（小松島市）において、火葬場を整備する。 運営に当たっては、広域利用の促進及びその周知を行い、住民の快適で衛生的な生活環境の確保を図る。 |
| <p>【平成28年度の実績】</p> <p>○小松島市葬斎場の建て替え整備のため、本体工事に着手した。また、施設の管理運営を指定管理者制度にて行うこととし、選定のためのプロポーザルを実施した。</p> | |

■ その他

⑪ 環境保全活動の推進（1市8町）

| | |
|--|---|
| 事業名 | 地球温暖化対策推進事業 |
| 連携市町村 | 徳島市・勝浦町・上勝町・石井町・松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町 |
| 取組内容 | 圏域内市町村が連携して地球温暖化対策に取り組むことにより、圏域内の住民、事業者、行政が行う温暖化防止活動の取り組み拡大を図る。 |
| <p>【平成28年度の実績】</p> <p>○ノーマイカーデー、ライトダウンの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各市町において、職員に対してマイカー通勤を控えるよう呼びかけるとともに、庁舎内の節電、不要な照明の消灯に努めた。 <p>○環境学習の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度に連携して作成した「こどもエコチャレンジノート」を活用し、各市町の小学校等において環境学習に活用した。（300部配布） <p>○エコアクション21の認証取得支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコアクション21の説明会や広報を実施し、普及促進に努めた。 | |

2 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

■ 道路等の交通インフラの整備

⑫ 圏域内外を結ぶ道路網の整備促進等の連携（全市町村）

| | |
|--|---|
| 事業名 | 圏域道路網整備促進等事業 |
| 連携市町村 | 全市町村 |
| 取組内容 | 圏域市町村が連携して、圏域内外を結ぶ主要幹線道路等の国・県への共同要望や市町村界に係る市町村道路改良の情報交換を実施する。 |
| 【平成28年度の取組】 ○市町村界に係る道路整備推進のための情報交換 ・担当者部会での情報交換を行うことで、効率的な道路整備を行うことが可能となった。 | |

■ 地域内外の住民との交流・移住促進

⑬ 文化・スポーツ交流の推進（2市5町）

| | |
|---|---|
| 事業名 | スポーツ大会共同開催事業 |
| 連携市町村 | 徳島市・小松島市・上勝町・松茂町・北島町・藍住町・板野町 |
| 取組内容 | 圏域内でのニュースポーツの普及・活動支援のため、圏域内市町村が連携して、新たに「徳島東部地域ニュースポーツフェスティバル」を共同開催する。 |
| 【平成28年度の取組実績】 ○「第4回徳島東部地域ニュースポーツフェスティバル」を、平成29年3月4日（土）に連携市町と共同開催した。 [参加者] カローリング 48人（会場：徳島市立体育館） | |

⑭ 就農支援体制の連携強化（2市7町1村）

| | |
|--|---|
| 事業名 | 就農支援体制連携強化事業 |
| 連携市町村 | 徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・石井町・神山町・藍住町・板野町・上板町 |
| 取組内容 | 圏域内外の就農希望者や意欲ある農業者に対し、農地活用情報・耕作放棄地をデータ化し、情報発信するとともに、耕作放棄地再生利用対策の取組状況の周知や新規就農希望者に対して農業体験事業を共同実施する。 |
| <p>【平成28年度の取組実績】</p> <p>○新規就農者経営力向上支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東部圏域10市町村において、11月から3月までの間、新規就農者や青年就農者を対象に農業経営の基礎知識や栽培技術などについて講習会を開催し、経営力向上等の支援に努めた。 <p>○石井町藤の里いきがい農園事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石井町藤の里いきがい農園として遊休農地を活用し、住民に農作業の場を提供した。 | |

⑮ 移住・長期滞在の推進（2市3町1村）

| | |
|---|--|
| 事業名 | 移住・長期滞在推進事業 |
| 連携市町村 | 徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・神山町 |
| 取組内容 | 中心市が持つ都市機能の魅力と、近隣市町村が持つ環境や地域コミュニティなどの農山地の魅力を活用した情報発信方法の研究を行い、徳島県、とくしまふるさと回帰推進協議会及び観光関係団体等と連携して、移住及び長期滞在地としての魅力を都市圏に向け情報発信する。 |
| <p>【平成28年度の実績】</p> <p>○関係団体との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県及びふるさと回帰推進協議会、市町村観光関連団体等との連携により、情報発信を行った。 <p>○U I Jターン促進事業により、移住促進を図った。</p> <p>○連携市町村による移住・長期滞在推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「神山町移住交流センター」を運営し、移住支援のノウハウ、町内外に広がるネットワークを活かし、ワンストップサービスによる、きめ細やかなサービスを提供した。 ・空き家情報データベースの活用した移住者向け住宅情報の提供を行った。 （移住者24世帯33人） | |

■ その他

⑩ 情報システムの共同研究（1市6町）

| | |
|--|--|
| 事業名 | 情報システム共同研究事業 |
| 連携市町村 | 徳島市・上勝町・松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町 |
| 取組内容 | 圏域内市町村が連携して情報システムに関する課題や問題点などについて情報交換し、対応策について協議するとともに、今後の自治体クラウド導入に対してのメリット・デメリット、各業務におけるその有効性等についての情報交換や研究を行う。 |
| 【平成28年度の実績】 ○標的型攻撃メールの本市取組状況について、情報共有を図った。 ・標的型攻撃メールの徳島市の取組状況を各市町村で情報共有することで、その対応に役立てることができた。 | |

3 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

■ 宣言中心市等における人材の育成

⑰ 圏域内市町村職員の人材育成（全市町村）

| | |
|--------------|--|
| 事業名 | 圏域内市町村職員人材育成事業 |
| 連携市町村 | 全市町村 |
| 取組内容 | 圏域自治体職員の意識改革と資質の向上を図るため、圏域内市町村が連携して合同研修会を開催する。 |

【平成28年度の実績】

○徳島市において次の合同研修会を実施した。

①「意識改革講座Ⅱ」実施（7月5日、徳島市役所13階大会議室）
講師：合同会社 THS経営組織研究所 代表社員 小杉 俊哉 氏
内容：支援型リーダーシップとマネジメント “部下の力を引き出すリーダーのあり方を学ぶ”
[参加者]148人（うち近隣市町村11人）

②「職場風土改革講座」実施（10月26日、徳島市役所13階大会議室）
講師：NPO法人 リソグ・ジャパン 理事 川島高之氏
内容：「イクメン講演会」・「イクボス講演会」
[参加者]64人（うち近隣市町村12人）

③「防災対策講演会」実施（12月5日、徳島市役所13階大会議室）
講師：神戸学院大学現代社会学部社会防災学科 教授 中田敬司氏
内容：「大規模災害時の災害対策本部について～災害医療活動事例から～」
[参加者]81人（うち近隣市町村11人）

■ 宣言中心市等における外部からの行政及び民間人材の確保

⑩ 外部からの人材の確保（全市町村）

| | |
|---|--|
| 事業名 | 外部人材共同招へい事業 |
| 連携市町村 | 全市町村 |
| 取組内容 | 専門的な知識や経験、実績、新しい発想などに優れた外部の人材を共同招へいして活用することにより、地域資源の発掘、新たな産業振興や人材育成など、各連携分野で専門的見地から助言や支援を求め、圏域の活性化を図る。 |
| 【平成28年度の実績】 ○連携市町村において圏域の活性化を図るため、外部人材の活用を検討を行った。 | |

■ その他

⑱ 圏域内市町村の行政運営機能の強化（全市町村）

| | |
|-------|--|
| 事業名 | 行政運営に関する研究会開催事業 |
| 連携市町村 | 全市町村 |
| 取組内容 | 連携市町村で「行政運営に関する研究会」を開催し、自治体をマネジメントしていく上で共通課題として重要度の高いテーマを研究することにより、自治体運営機能の強化及び圏域自治体間の連携強化を図る。 |

【平成28年度の実績】

- 人材育成及び地方自治体をマネジメントしていく上で、共通課題として重要度の高いものをテーマにし、新たな課題の解決や制度施行に向けて、関係市町村及び担当課と連携して研究会を開催した。
- 平成24年度から始まった研究会も5年を経過することから、今後の運営の参考とするため、これまで実施した研究テーマ等について圏域自治体へアンケートを行った。

① 「公共施設等総合管理計画の策定について」

（7月4日、徳島市役所 13階 第一研修室）

〔参加者〕 9人（うち近隣市町村8人） 〔参加自治体数〕 8市町村

② 「人事評価制度について」

（11月18日、徳島市役所 13階 第一研修室）

〔参加者〕 14人（うち近隣市町村12人） 〔参加自治体数〕 12市町村

③ 「行政運営に関する研究会についてのアンケート」

（実施期間 平成29年1月4日～平成29年1月18日）

⑳ 地域づくり活動の育成・支援（全市町村）

| | |
|-------|--|
| 事業名 | 地域づくり活動団体等育成・支援事業 |
| 連携市町村 | 全市町村 |
| 取組内容 | 徳島市市民活力開発センターが圏域全体で助言・相談等を行い、地域の人と地域づくり活動に関わった人との交流を促進する。また、各地域での協働事業の創出を支援するとともに、意欲的な市町村に対し重点的な支援を行う。 |

【平成28年度の実績】

○圏域10市町村の担当者の個別ヒアリングを行い、支援ニーズの把握に努めた。

○センター機能の広域利用

- ・会議室・機材貸出、情報提供、広報支援など

○圏域内の住民を対象とした協働事業の企画・実施

- ・杉地集落再生実行委員会（上勝町民とグリーンバード徳島県支部、大学生等との企画事業）

上勝町で町民と大学生グループで石垣の再生を行う事業のコーディネートを行った。

〔開催日〕 9月～11月（9日間）

〔参加者〕 456人

- ・サンタがおうちにやってくる！（NPO 法人眉山大学、県内の大学生との企画事業）

幼児～小学生くらいの子どものいる家庭から事前にクリスマスプレゼントを預かり、サンタに扮装した大学生ボランティアがクリスマスツリーに届けに行った。

〔開催日〕 12月24日

〔参加者〕 463人

○ 圏域住民への普及啓発等（全市町村）

| | |
|-------|--|
| 事業名 | 定住自立圏構想PR事業 |
| 連携市町村 | 全市町村 |
| 取組内容 | 徳島東部地域定住自立圏共生ビジョンの推進にあたり、圏域市町村の住民等に対して、連携事業の取組状況や成果について計画的な広報活動を行う。 （形成協定に規定していないが、包括財政措置の対象経費として認められる取組である。） |

【平成28年度の実績】

○定住自立圏構想推進事業

- ・市町村広報紙やホームページを通じ、適宜、取組状況などを周知
- ・7月に徳島東部地域定住自立圏PR情報誌『結ぶ』第9号を発行
（10,000部を圏域市町村で配布）
- ・12月に徳島東部地域定住自立圏PR情報誌『結ぶ』第10号を発行
（10,000部を圏域市町村で配布）
- ・徳島東部地域定住自立圏PR動画を制作し、圏域市町村のホームページで配信



△ 『結ぶ』第9号表紙